

次世代の治療法、遺伝子治療

Point



体内に遺伝子を入れて病気を治す
遺伝子治療

● 製造販売初承認
● 公的医療保険
対象へ

大きな成長が
期待される

体内に遺伝子を入れて病気を治す 遺伝子治療とは

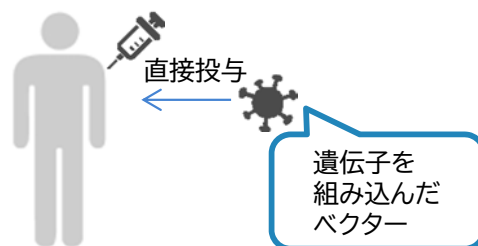
遺伝子治療とは、体内に遺伝子を入れることで病気を治療することをいいます。遺伝子に変異がある患者に、正常な遺伝子を入れることで、体内で正常な遺伝子が働き、治療の効果が見込めます。具体的には、これまで治療法がなかった遺伝性の病気を治す、症状を緩和させる、効果が長く続くといった効果があり、次世代の治療として注目を集めています。

治療の方法は大きくわけて2種類あり、体内遺伝子治療と体外遺伝子治療があります。

体内遺伝子治療は、正常な遺伝子をベクター(無害化したウイルス、運び屋)にのせて注射などで直接体内に投与方法です(図1)。

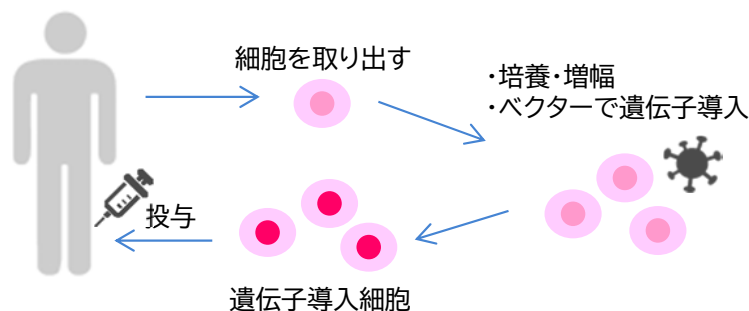
一方、体外遺伝子治療は、採血などで体内から細胞を取り出し、培養・増幅させます。そして、正常な遺伝子をのせたベクターを培養・増幅させた細胞に導入して、遺伝子導入細胞を体内に投与方法(図2)。

・・・(図1)体内遺伝子治療



(出所)国立医薬品食品衛生研究所の資料を基に三菱UFJ国際投信作成

・・・(図2)体外遺伝子治療



(出所)国立医薬品食品衛生研究所の資料を基に三菱UFJ国際投信作成

● 製造販売初承認 ● 公的医療保険対象へ

2019年2月に厚生労働省は、ノバルティスが開発した「キムリア」の製造・販売、アンジェスが開発した「コラテジェン」の製造(販売は田辺三菱製薬)の承認を了承しました(図3)。

遺伝子治療において、国内で承認されたのは初めてとなります。約1ヶ月かけて正式に承認された後、2019年5月に薬価が決まり、保険適用の見通しとなっています。

・・・(図3)厚生労働省が承認した遺伝子治療関連薬の概要

ノバルティス	企業名	アンジェス
キムリア	商品名	コラテジェン
血液がん(白血病)	効果が見られる病気	足の血管の再生(重症の動脈硬化)
患者から細胞を取り出し、遺伝子組み換えを行って、体内に戻す	概要	遺伝子を直接、患者の体内に入れる

(出所)各種報道を基に三菱UFJ国際投信作成

大きな成長が期待される

日本での遺伝子治療の開発は、研究者や公的研究費がiPS細胞などの幹細胞研究に流れてしまい、米国や欧州に比べて遅れていました。しかし近頃、民間の参入が増えてきており、第一三共、アステラス製薬、武田薬品工業などが遺伝子治療の開発を続けています。今後、日本での遺伝子治療の発展も見込めるでしょう。

遺伝子治療薬の市場規模は2016年から2030年にかけて、約2,300倍にまで拡大すると予想されています(図4)。

・・・(図4)遺伝子治療薬の市場規模(日本、米国、欧州)(兆円)



(出所)株式会社シード・プランニングのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

【本資料に関するご注意事項等】

投資信託のリスクとお客さまにご負担いただく費用について

◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債およびリート等の値動きのある証券を投資対象としているため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動します。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等をよくご覧ください。

◎投資信託に係る費用について

ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。

■購入時(ファンドによっては換金時)に直接ご負担いただく費用

購入時(換金時)手数料・・・上限 3.24%(税込)

※一部のファンドについては、購入時(換金時)手数料額(上限 37,800円(税込))を定めているものがあります。

■購入時・換金時に直接ご負担いただく費用

信託財産留保額・・・ファンドにより変動するものがあるため、事前に金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を表示することができません。

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用(信託報酬)・・・上限 年率3.348%(税込)

※一部のファンドについては、運用実績に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

その他の費用・手数料・・・上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等でご確認ください。

※その他の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計金額等を記載することはできません。

《ご注意》

上記のリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三菱UFJ国際投信が運用するすべての公募投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等をご覧ください。

【本資料のご利用にあたっての注意事項等】

■本資料は、ヘルスケア関連の情報をご提供するために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。

■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

■投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。

■クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんので、ご留意ください。

本資料の作成は



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会